



会長 佐々木 源 悦  
 幹事 岩 渕 正 彦  
 会報 江 川 元 徳 氏 家 良 典  
       及 川 勝 永 布 施 孝 尚  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2433回例会 2014. 1. 16 No.27

### 本日の出席率

・本日の出席率 80.8%

### ニコニコボックス

- ・佐々木源悦会長 ゲストスピーカーの渡邊誠さんに期待します。
- ・高田次雄会員 後れ馳せながら新年おめでとうございます。妻の誕生日祝いのお花、妻も大変喜んでおりました。ありがとうございます。今年も仲良くお願いします。
- ・佐藤静市会員 ゲストスピーカー渡邊誠さんのスピーチ楽しみにしております。先週誕生日品戴きまして有りありがとうございます。
- ・遠藤光則会員 先週は誕生日祝いありがとうございました。お陰様で63歳になりました。ゲスト渡邊誠さんのスピーチを楽しみにしております。
- ・氏家良典会員 本日、私のスピーチの日ですが、ゲストをお呼びしましてスピーチをしていただきます。きっと皆さんのお役に立つと思いますし、ご協力もお願いするかと思いますが、宜しくお願いします。
- ・二階堂學会員 前回休みました。あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。
- ・鈴木彦太会員 氏家良典会員のナイススピーチを楽しみにご期待申し上げます。
- ・佐藤幸一会員 新年おめでとうございます。今年も宜しくお願い申し上げます。氏家良典会員の代役として市役所の渡邊さんのスピーチ期待します。
- ・八谷郁夫会員 氏家良典会員のゲストスピーカー渡邊誠さんを歓迎します。
- ・佐藤敬喜会員 渡邊誠ゲストスピーカーを歓迎して。
- ・岩渕正彦幹事以下、渡邊誠ゲストスピーカーのスピーチに期待して。  
布施孝之会員 村上武彦会員 及川勝永会員

佐々木崇会員 阿部泰彦会員 伊藤俊郎会員  
 菅野幸一郎会員 高橋義文会員 山田直志会員  
 阿部賢悟会員 菅原文之会員 熊谷敏明会員  
 小泉洋会員 高橋利光会員 山田正会員  
 富士原裕子会員 武川毅会員 太田陽平会員  
 岩渕栄市会員 杉田広仁会員 高橋久寿会員  
 以上、ありがとうございます。

### 会長要件 佐々木源悦会長

寒に入り寒さも一段と厳しくなってきました。体調管理も大変ですが風邪など引かないよう、お互いに気をつけていきたいと思えます。

今日の河北新報に感謝状をいただいた方々の名前が載っておりました。遠藤光則前会長はじめ当クラブから大分多くの方々が、地域の防犯・交通安全に協力したことに対し、佐沼署から感謝状が贈られました。ロータリークラブの会員として大変うれしく思いました。

余目RCとの交流の件ですが、理事会で検討した結果、お花見例会時に行うことになりましたので、その旨を余目RCの会長にお伝えしました。ゴルフもしますので、ご希望の方は申し込んで下さい。詳細は後程お知らせ致します。

先週の金曜日、映画「じんじん」の上映実行委員会が開催されました。佐沼クラブは協力団体の一つになっておりますので、チケットを20枚協力することにしました。上映日は、2月15日(土)です。よろしくお願い致します。役割分担もありますので、担当される方よろしく申し上げます。

### 幹事報告 岩渕正彦幹事

・ガバナー事務所より

1. 東日本大震災復興基金・日本委員会の支援活動再開のお知らせ。申請開始時期 1/1~2/28

2. 会員増強・会員維持セミナーの案内  
日 時 2月8日(土) 11:00~14:00  
場 所 翠明荘(奥州市水沢区大手町5-33)  
登録料 一クラブにつき 2,000円  
・「ザ・ロータリアン」誌が届く  
・登米市社会福祉協議会より、会報が届く  
・本日、臨時理事会を開催します。

### 各委員会報告

- ・ロータリー財団委員会(高橋義文委員長)  
先週の理事会で、創立50周年記念の事業として、全会員がポールハリスフェローに達する方針を決定いたしました。未達成の会員のご協力をお願い致します。又、新入会員については、クラブより補助をすることになりました。マルチプルの方もよろしく願い致します。
- ・親睦活動委員会(小野寺伸浩委員長)  
1月30日(休)の新年移動例会の出欠連絡がない方があります。準備の都合上1月18日(土)までにお願いします。  
1月17日(金)、午後6時30分より親睦活動委員会を持ちますので、委員の方はお集りの程お願いします。

### 今週のスピーチ (担当: 氏家良典会員)

ゲストスピーカー

登米市産業経済部

ブランド戦略室長 渡邊 誠様



ゲストスピーカーの渡邊 誠様

本日、ご紹介させていただきますのは、登米市にある伝統野菜です。私自身20年振りに登米市に戻って参りました。新田生まれではありますが登米市を知らないまま出てしまった訳ですが、今年度から実施することになり、私自身にとっても地域を知るきっかけにもなっており、こうした事業にめぐりあったことに非常に感謝しています。

事業自体は、わずか26万円のものですが、本日、経営者の皆様の前で小さな事業についてお話しするのは心苦しく思いますが、最後までご清聴いただければと思っております。

野菜の在来品種の多くは、高度経済成長期以降、生産、流通、販売に於いて規格化が求められる、即ち経済効率優先の風潮の中で多くが消滅して来ております。登米市におきましても同じ様に危機的な状況にあります。そういった中で、昨今、地産地消が評価されるようになり、伝統野菜の価値が再評価されるようになりました。

登米地域では、最近「地(ず)もの」の存在を聴かなくなりました。経済効率や資本の論理だけでは計れない価値があるのではないかと感じております。

そういった訳で「登米市伝統野菜復活プロジェクト」を登米市の方で始めさせていただくことになりました。「ここにしかないもの、を見つけないと取り組みです。登米市にしかないものがどれくらいあるだろうか、少々不安でしたが、やってみますとまだまだ伝統野菜はありました。種が見つかる度に、そこに隠されたストーリー、その人の人生そのものの物語を聞

くことが出来、何10年も続けることは容易ではないと感動で涙が出るという経験をいたしました。

登米の伝統野菜を少し紹介させていただきます。

・観音寺せり(迫町北方地区、生産者: Kさん他)  
北方の観音寺地区で生産されており、弘法大師伝説の残る幻の地ぜりです。生産量が少ないので注文販売のみで完売しています。

・長下田うり(石越町北郷地区、生産者: Tさん)  
絶滅したと言われていた伝統野菜ですが、Tさんによって生産され、金婚漬の原料としてかかせないものです。Tさんは84歳という高齢ですが、長下田うりで金婚漬を作るのが若さの秘訣ではないかと思えました。石越音頭(歌: 鳥倉千代子)に歌われた長下田うりの生産者も、このTさんを残すのみとなりました。来年も生産を続けて苗を分けてほしいとお願いしたところ来年のことは約束出来ないと言って種を分けて下さいました。

・(嵯峨立発祥) つぼみ菜、からし菜

(中田町黒沼地区、生産者: Tさん)

64年前に嫁入りの時に持参、秋の彼岸に播いて春の彼岸に食べるように生産するというように、今でも亡き母の教えを守り続けています。市役所の方にわざわざ種を持って来てくれました。昨年11月20日、上沼高校に於いて種を播種しました。

・荒町菜(登米町荒町地区、生産者: Sさん)

今回の調査で存在が確認された野菜で、特長としては葉っぱより茎の方がおいしいと聞いております。昨年の10月頃に播きましたので、今年の4月頃に食べられるとのこと。つぼみ菜に似ており荒町地区でしか育たないと言われております。荒町菜の畑をみますと日当たりがよく、冬の西風が当たらない地形です。

・よめごさきげ等

(豊里町二ツ屋地区、生産者: Sさん他)

9種類の種が見つかりました。二ツ屋地区だけで作られる伝統料理「けの汁」の具材となっています。1月16日の墓参りにあわせて作り、1月中ずっと食べます。13種類もの食材を使っています。

登米の伝統農法(野菜と共に調査している)

・馬耕(中田町黒沼地区 Tさん)

登米市最後の馬耕技術保持者で、83歳の方です。毎朝5時に起きて家の前の舗装されていない道路を馬と共に散歩をしておられる元気な方です。田ん打、しろかきを馬ですることが出来る唯一の方です。

・養蚕(石越町北郷地区 Iさん)

かつては登米地域一円で行われた養蚕も3戸を残すのみです。現在はハウスで養蚕をしています。1日で3回も桑を食べさせなくてはならないので、とても大変な作業です。

予想以上に多くのものが残っていました。正直、こんなに残っているとは思っていませんでした。まだまだ未確認情報が寄せられております。多くは女性によって伝えられており、女性の力強さを感じました。今後の課題として、広報手法を検討、又伝えていくために学校の役割が重要、遺伝資源としては国の研究機関との連携、そして、かくれた名物としての活用のために価値を分かっていただけの料理人等との連携により新たなレシピの開発があります。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。